

# 家庭学習の手引き

(夏休み号)

## 基本的な学習習慣を身につけよう

1・2年生では・・・

「早寝早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」など、基本的な生活習慣を身につけることが学習習慣の定着にかかせません。どんなに小さなことでも、できたことをほめてもらうことで、自信が付き、与えられた課題や目標に積極的に取り組めるようになります。

### 学習時間のめやす

1日

20～30分

### 【学習の特徴】

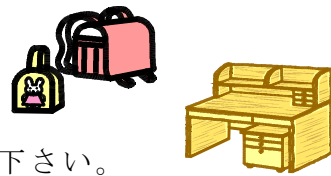
・45分間の授業の中で、「読み・書き・計算」などの基礎的・基本的な内容を学習します。その中では、繰り返し練習することで力がつく学習内容がたくさんあります。

・「正しい姿勢で座る」「鉛筆を正しく持つ」「明日の授業の準備を自分でする」「身の回りの整理整頓をする」ことが、学習の基本になります。

・生活と結びついた学習が多く、具体物（ブロック・おはじきなど）を使ったり、実際に体験したりする学習が中心となります。

### 【家庭での援助】

- ・お子さんが、がんばったことをほめてあげてください。
- ・まずは、毎日宿題を最後までやりきる習慣をつけさせて下さい。
- ・学習する場所を決めて、机の上をきれいに片づける習慣をつけさせて下さい。
- ・テレビを見ながらやお菓子を食べながらなどの「ながら学習」をしないで、集中して学習させて下さい。
- ・毎日同じ時刻に学習を始めるように声かけをお願いします。（すぐに学習に取り組むことができなくても、同じ時刻に決められた場所に座ることが大切です。）時間がある時は、近くにいて学習をみてあげて下さい。
- ・連絡帳や学校からのお便り、学校で学習したプリントなどを一緒に確かめることも大切です。文字や数字が正しく丁寧に書いているかを見てあげて下さい。
- ・一緒に買い物をしたり、時計を読んだりしながら、子どもの生活経験を増やしてあげて下さい。



● 小学校の学習は、社会人として将来自立するための基礎となるものです。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」は、生活する上で欠かすことのできないものです。

● 学校では、「一人ひとりの子どもへのきめ細かい指導」を行い、スラスラタイムや朝読書などを通して基礎学力を高める取組を行っていますが、ご家庭と協力することにより、子どもたちの力は、さらに高まり定着していきます。

● この手引きをよく読んでいただき、家庭学習の習慣化に向けて、ご協力をお願いいたします。



### 【家庭学習の内容】

☆家庭学習とは、宿題はもちろん、読書や自ら進んで行う学習も含まれます。

国語 ・音読・漢字練習・視写・日記など

算数 ・計算練習・百マス計算・文章問題

・テストで間違えた問題をもう一度ノートに写して解いてみる。

☆市販のドリルや問題集なども活用してみましょう。



### 【各学年で身につけたい力】

#### 習慣づけの1年生

- ① ひらがな、かたかなが読めて書けるようになる。
- ② 助詞（「お」と「を」、「わ」と「は」、「え」と「へ」）を正しく使い分け、文章が書ける。
- ③ つまる音(っ)、長い音(おにいさんなど) ねじれた音(ひゃくえんなど) が正しく書ける。
- ④ 1年生で習う漢字80字が読めて書けるようになる。
- ⑤ 鉛筆を正しく持って字が書ける。
- ⑥ たし算・ひき算ができる。

#### 習慣が定着しはじめる2年生

- ① 2年生で習う漢字160字が読めて書けるようになる。
- ② 教科書がすらすら読める。
- ③ 順序よく話をすることができる。
- ④ 九九がすらすら言える。
- ⑤ たし算・ひき算の筆算ができる。
- ⑥ 決められた長さの直線を正しく引ける。
- ⑦ 会話文を入れ、順序を表す言葉を使って、作文や日記が書ける。

